

診療情報を利用した臨床研究について

虎の門病院心理部では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の診療情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の相談窓口までご連絡ください。

【対象となる方】

調査対象となる期間： 2020 年 7 月 ～ 2025 年 1 月 9 日の間 に、虎の門病院に通院し、 復職支援グループ療法 を受けられた方（成人の患者さんのみ）

【研究課題名】

復職支援グループ療法の効果検証

【研究の目的・背景】

《目的》

復職支援グループ療法に参加された患者さんの精神症状や心理状態の変化および、その後の就労状況について報告し、復職支援グループ療法の効果を明らかにすることを目的とします。

《研究に至る背景》

復職支援を目的としたプログラム（通称、リワーク）はさまざまな機関で実施されていますが、当院の復職支援グループ療法は週 2 回各 1 時間の枠組みで実施されており、グループ療法以外の時間を復職に向けてどのように活用するかを視野に入れている点に特色があります。この枠組みや内容が、復職やその後の就労の継続にどのような効果をもたらし得るのかを研究することで、メンタルヘルスの不調をきっかけに休職し、復職をめざす患者さんを対象とした心理支援や心理教育を検討、提案することができると考えています。

【研究期間】

2025 年 2 月 20 日 ～ 2026 年 3 月 31 日

【個人情報の取り扱い】

お名前、ご住所などの特定の個人を識別する情報につきましては特定の個人を識別することができないように個人と関わりのない番号等におきかえて研究します。学会や学術雑誌等で公表する際にも、個人が特定できないような形で発表します。

【診療情報を虎の門病院外へ提供する場合】

該当なし

【利用する診療情報】

診療記録、患者さんの年代、性別、心理検査結果

【虎の門病院における研究責任者・研究機関の長】

研究責任者：心理部 ・ 大前晋

研究機関の長：院長 門脇 孝

【研究の方法等に関する資料の閲覧について】

本研究の対象者のうち希望される方は、個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲内に限られますが、研究の方法の詳細に関する資料を閲覧することができます。

【ご質問がある場合及び診療情報の使用を希望しない場合】

本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、またはご自身の診療情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記相談窓口までご連絡ください。

また、ご自身の診療情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、 2025 年 6 月 31 日 までの間に下記の相談窓口までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様の不利益が生じることはありません。

【相談窓口】

虎の門病院 心理部 ・ 立川幸菜

電話 03-3588-1111(代表)

メールアドレス：returntowork@toranomono.gr.jp